

# 明日も元気で来いよ！

## 9月玄関掲示 秋の七草

朝夕の空気の中に、秋の気配を感じるようになりました。出勤時に自宅から駅まで自転車で走っていると、肌寒く感じることがあります。でも、日中の日差しは、まだまだ夏の厳しさが残っています。9月7日は二十四節気の「白露」。大気が冷えてきて露を結ぶ頃だと言われています。これから秋の気配を感じるようになります。子ども達には、季節の移ろいを敏感に感じ取ってほしいと思います。

9月の玄関掲示は、「秋の七草」のうち、「はぎ」、「なでしこ」、「ききょう」を取り上げています。色画用紙で、細部までこだわって作ってあります。素晴らしい作品をぜひ直接ご覧ください。

さらに、25日の運動会めざして、一生懸命練習に取り組んでほしいとも願っています。子どもたちが、しんどくても、苦しくても歯を食いしばってがんばる姿は、私たちの心にまぶしく映ります。子どもたちの輝く姿をたくさん見たい。そんな思いを込めて文字を書きました。

始業式で、子どもたちに次のクイズを出しました。

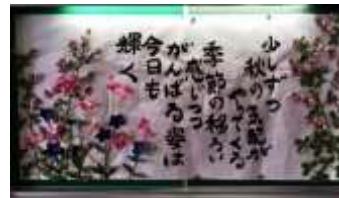
①「秋の七草」には、どんな草花があるでしょう。七つの草花の名前を言いましょう。



②掲示板にある作品の「ききょう」には、ちがうところがあります。どこが違うでしょう。

子ども達は、さっそく、家で調べてきたり、掲示板を熱心にのぞき込んだりして、答えを探してきました。正解した子どもには、右のカードをプレゼントしています。

カードに書いた短歌は、万葉集にある山上憶良の作品です。



子ども達には、少し難しいですが、このことを契機に、万葉集や短歌、そして季節の草花などに興味をもってくればうれしいです。

## 「ききょう」の不思議 おしべとめしべ

②のクイズは「ききょう」のおしべとめしべについてでした。

開花したばかりの「ききょう」の花は、おしべもめしべもまだ伸びていなくて、丸まっています。そして、先におしべがのびて花粉を出します。めしべは、おしべがされてから大きくなります。これは、同じ花どうしでの受粉を避けるためだと考えられています。

(ニューワイド 学研の図鑑 「植物」より)

掲示板にある「ききょう」の花は、そのようなおしべとめしべの様子を細部まで表してあります。

子ども達には、そんな不思議な現象にも興味をもち、植物の成長に関心をもってほしいものです。



## 2学期もよろしくお願いします 心が和む

始業式の朝、自転車で通学路を巡回しようと、靴箱のところを通りかかると、3年生のT.K君と出会いました。すると、開口一番「おはようございます。2学期もよろしくお願いします」と元気に声をかけてくれました。

なんだか、とてもうれしくなって、自転車で通学路をまわりました。

途中で、見守り隊や旗当番の方に、わたしも「2学期もよろしくお願いします」とご挨拶しました。すると、何人かの子どもが、同じように挨拶してくれたと聞きました。あんな声をかけてくれたら、恥ずかしくなる・・・・とおっしゃっていました。その表情は、とてもうれしそうでした。

心の中で思っているだけでは、気持ちは相手に伝わりません。感謝やねぎらい、励ましなどの言葉は、ほんの一言でも、ぜひ口に出して相手に届けたいものだとあらためて感じました。